



### 地域おこし協力隊って？

都心部から人口減少や少子高齢化などの課題を抱える地方へ移住し、地域の新たな担い手として農業・事業承継・情報発信などの「地域協力活動」を行いながら、地方への定住を目指す取り組みです。任期はおおむね1～3年。小坂町では現在3名の隊員（熊澤圭祐、猪野直子、石橋辰耶）が活動しています。最近の活動内容を紹介いたします！

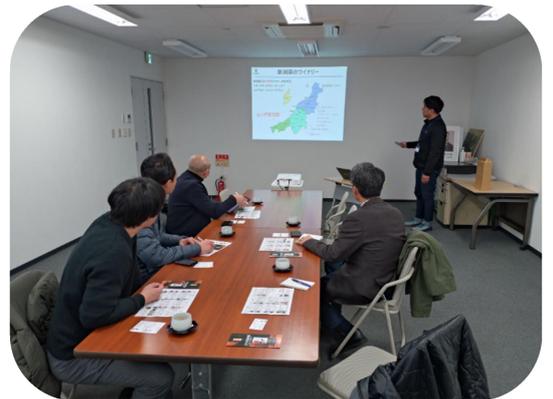
## ◆新潟・長野のワイナリー視察

3月5日～7日、熊澤圭祐隊員と石橋辰耶隊員は、新潟県上越市と長野県塩尻市のワイナリー視察研修に参加いたしました。気候、土壌、栽培品種、醸造方法はそれぞれに異なりますが、長年日本ワインを作られてきた歴史あるワイナリーからは、大変に学ぶこと・気づかされることが多かったようです。

新潟県上越市にある「岩の原葡萄園」は、「日本ワインぶどうの父」といわれる川上善兵衛が明治23年に創業。彼によって生み出された「マスカット・ベリーA」はよく知られた品種ですが、ここで作られているワインの味は、熊澤、石橋隊員共に「衝撃！！の美味しさ」だったようです。

長野県の塩尻市では、林農園、井筒ワイン、信濃ワイン、サンサンワイナリーを訪問。「五一ワイン」で知られる林農園では、ぶどう棚の新芽をすべて北方向に伸ばす「ハヤシ・スマート方式」で畑を管理しており、ぶどうは支柱に沿って一直線に実るしくみ。作業効率がよく整然とした棚仕立てに驚かされたそうです。

栽培や醸造の技術を惜しげもなく開示し、日本ワインを業界全体で盛り上げていこうという気概や情熱のある生産者の方々に、感謝です。



「ハヤシ・スマート方式」



エントランスや塀にもぶどう



明治23年創業「岩の原葡萄園」

## ◆ボッチャ・モルック交流会

小坂町国際交流協会主催の「ボッチャ・モルック交流会」が2月16日セパームで開催されました。小坂町在住・在勤の外国人の方や、小坂町公式LINEアカウントの多言語化プロジェクトでモニター協力をいただいている「AKITA INAKA SCHOOL」の生徒の方々が参加され、猪野直子隊員もみなさんと共にボッチャとモルックを初めて体験してきました。

ボッチャ、モルック共にルールは簡単ですが、奥が深くて難しい！ チーム対抗でヒートアップし、とても楽しかったです。ゲーム後の交流会のカレーライスもごちそうさまでした！



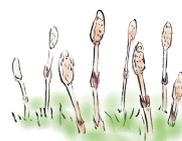
## ◆小坂七滝ワイン講座

2月28日、大人の学び塾「小坂七滝ワイン講座」がセパームで開催されました。小坂七滝ワインについて、飲みながら学び、いろいろなおつまみとのペアリングを楽しんでみようという夢の企画。ふだんハンドルキーパーとなることが多い猪野隊員ですが、この日は協力隊員も製造に関わっている小坂七滝の6種類のワインを、ありがたく、ひたすら堪能させていただきました。甘いデザートワインとアップルパイのペアリングには驚き！ 参加者のみなさんとの会話も楽しく、美味しい、素敵な時間を過ごさせていただきました。



## ◆秋田県地域おこし協力隊交流会

3月7日、「秋田県地域おこし協力隊交流会」が秋田県ゆとり生活創造センター遊学舎で開催され、猪野隊員が参加しました。現役・OGOBの協力隊による飲食ブースの出店、東広島市安芸津町でまちづくり活動を行っている新川隼人氏による講演、希望者による90秒ピッチトーク、意見交換・交流が行われました。参加者はユニークな活動を行っている元気な方々が多く、協力隊員同士の交流は大いに盛り上がりました。



協力隊OBによる  
パエリア・  
バレンシアーナ！



「小坂町地域おこし協力隊かわら版」はおおむね毎月10～15日ごろにゆるく発行予定です。みなさんの小坂町での暮らしや取り組み、イベントなどの情報をお知らせください！

編集・発行 小坂町総務課企画財政班（地域おこし協力隊 猪野） 0186-29-3907